

マーケットの動き (2021年1月12日～1月15日)

先週の国内株式市場は、前週末比で小幅に上昇しました。米国で民主党が大統領と上下両院の過半数を握る「ブルーウェーブ」が実現したことを受けて、大型の追加経済対策に対する期待の高まりから強い基調で推移しました。日経平均株価は連日高値を更新し、14日には90年8月以来の水準となりましたが、15日には高値警戒感や長期金利の上昇が懸念され反落し、週を通しては小幅な上昇にとどまりました。

投資環境見通し (2021年1月)

株式相場は底堅く推移

新型コロナウイルスの国内新規感染者数の急増に伴う「GoToキャンペーン」の一時停止・見直し、内閣支持率の急低下など、政策的な先行き不透明感があります。一方、景気については中国向け輸出が好調なことに加え、新型コロナウイルスのワクチン接種が順調に開始されれば回復は続くとの見方も根強く、企業業績予想についても改善傾向が続くとみられています。株式相場は以上のことに加え、下落局面で日銀のETF買い入れや企業による自社株買いが予想されることもあり、底堅く推移すると予想しています。

	1月15日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX (東証株価指数)	1,856.61	0.09%	4.18%	16.80%	7.25%
日経平均株価	28,519.18	1.35%	6.86%	24.29%	19.24%

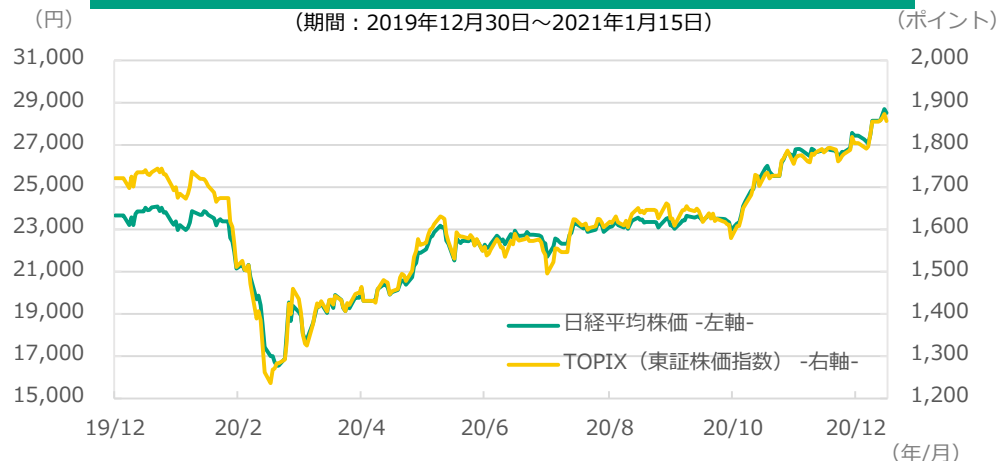
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

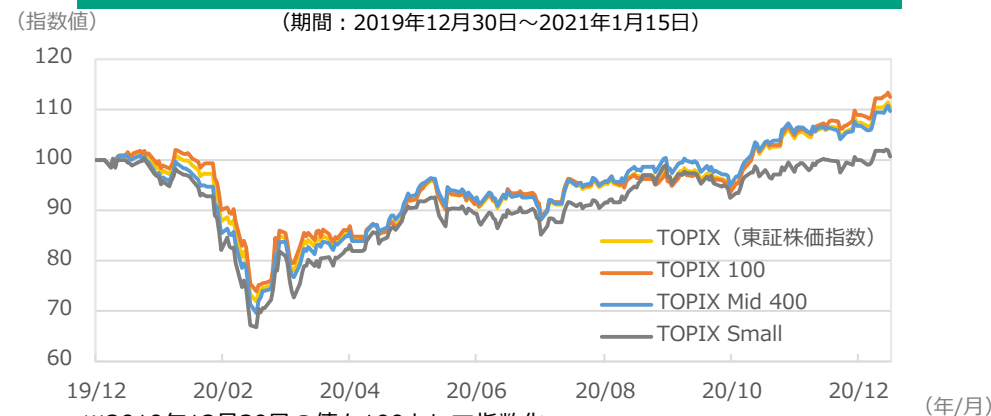
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202101_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



TOPIX規模別指数の推移



※2019年12月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成